



8月から11月の第2日曜日に大迫交流活性化センターで公演されている「神楽の日」(大償神楽)



早池峰神楽のユネスコ無形文化遺産候補推薦への所感と、PR活動など今後の取り組みについて

早池峰神楽のユネスコ無形文化遺産候補推薦への所感と、PR活動など今後の取り組みについて

早池峰神楽の無形文化遺産登録を機に国内外に情報を発信

早池峰神楽の無形文化遺産登録

て何う。また、郷土芸能伝承活動への後押しと、無形文化遺産登録記念として青少年が一堂に会して芸能を発表する場の創設の考えはないか何う。

策などを助言する集落支援員の設置を打ち出しているが、導入の考えはないか何う。

フレット作成や旅行代理店等を通じてのPRなど正式登録に向けた活動に努めていく。青少年の舞台発表の場としては、毎年12月に開催しているほか、登録を記念しての郷土芸能大会の開催を実現させたい。また、集落活性化については、振興センターを設置し取り組みたいが、今後もコミュニケーション会議と協働を深め支援を充実させていく。その上で、集落支援制度導入の検討をしたい。



高橋 浩 議員 (新風クラブ)

不登校の小中学生は全国・県内ともに増加傾向といわれている。継続的な対策が必要だが、本

不登校児童生徒への対応は 登校支援や家庭訪問などで支援

市の不登校児童生徒の状況、様態、取り組み、児童生徒および保護者への支援について何う。

しては、学校への人的支援や、適応指導教室「風の子ひろば」の活用、学校訪問指導、市や県との情報交換やケース検討会等を行っている。また、支援としては、別室での学習指導や担任等による登校支援、家庭訪問、放課後登校等を行っている。

図書館の整備計画は花巻図書館は、老朽化や狭隘化が目立ち、駐車場も不便である。公立図書館の実態調査を踏まえ、中心市街地活性化策とも連動させた中央図書館のあり方、整備計画を早期に策定すべきだが、その時期はいつか何う。



昭和48年に建設された花巻図書館には、連日400人以上の方が利用のため訪れています



地域住民の主要な交通手段となっている路線バス(大迫・石鳥谷線)



若柳 良明 議員 (平和環境社民クラブ)

公共交通実施計画で大迫地域にスクールバスへの混乗あるいは予約応答型乗り合いタクシーを

導入することによって、路線バス利用者が減少し、路線バスが撤廃される恐れはないか。

系のある方なども含め、引き続き民間事業者などと慎重に検討する。

いるのか。また、市としての支援策について併せて何う。

路線バス撤廃される恐れはないか 民間路線との両立を慎重に検討

路線バス撤廃される恐れはないか

農業振興地域整備計画の見直し、いわゆる農振除外(※)について、県からの権限移譲によっ



山影 義一 議員 (明和会)

権限移譲で農振除外への影響は 農振除外は移譲事務の対象外

て取り扱いに変更があるか何う。また、農業振興地域整備計画は、5年に1度の見直しとなつてい

変更についての事務は移譲の対象とはならなかった。また、5年という期間の根拠であるが、「農業振興地域の整備に関する法律」第12条の2第1項によるものである。

目の中では、一般職の職員給与を調整し、統一を図るとあるが、現状はどうか何う。

市の給与制度がスタートしたもので、すでに調整済みである。



農用区域に対しては、基盤整備事業などが計画的・集中的に実施されます(事業で整備された親水路 湯口地区)